Ｒ０３年８月１日（７５）発行責任者　大久保紘彦

ミニデイ おとこの台所・野沢だより

５～７月の活動は、５月、６月に月１回のZOOM懇談会を行い、７月は『ふれあいの家』がオープンしていますので、佐藤俊夫さん提案による『ミニスピーチ』を楽しむ「懇談会」を行いました。

■ふれあいの家利用　7/10スピーチ：こども食堂活動紹介（参加６名）

上馬塩田の家で行われている子供食堂は、2017年にスタートし当初４名程の子供達も40名程となった。スタッフは生涯大学の同期の女性達、民生委員、元看護婦、元教諭などと充実している。
子供達と遊んでくれる大学生のボランティアは大人気だが、コロナ禍でここしばらくの活動は、全国からの支援食糧・食材の配布となっており、いつもの子供たちが自転車で取りに来てくれます。

写真１：兜山さんのミニスピーチ

写真２：久しぶりの顔合わせ懇談会の様子

■ふれあいの家利用　7/17スピーチ：生涯大学OB会と品川用水路研究紹介（参加６名）

生涯大学は1977年に老人大学として設立され、同窓会の会員は400名程で、各種講演会、鑑賞会、バスツアーなどが企画・実施されている。藤岡さんは、品川用水跡を、OB達とたどる研究活動も行っている。河川は谷を流れるが、用水路は山の峰を人工的に通したもので、江戸時代の建設の歴史は興味深かった。環状6.5号線が建設中で、現地の現場写真の紹介もあり驚かされました。

写真３：藤岡さんのミニスピーチ

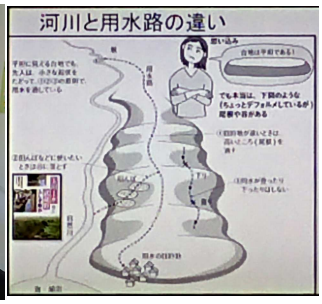

写真４：用水路の歴史説明と興味津々の参加者

■ふれあいの家利用　7/20スピーチ：骨の健康について（参加５名）

ヒトの骨は、誕生時３５０程あるが、成長すると２００程になる。２足歩行するため背柱と股関節が重要な役割を担っている。カルシュウムの保管などの役割も果たす。大きなヒトの骨格図を持参いただき、説明のビラめくりはもう一人の佐藤さんが担当してくれました。途中、いくつかのスクワットに全員チャレンジしました。伊藤リーダーからミネラル豊富な『おかわかめ』の差し入れが有りました。

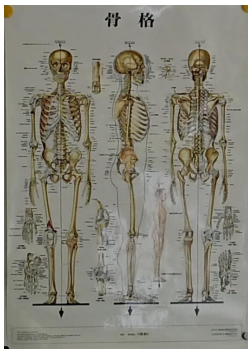

写真５：大きな骨格図

写真６：佐藤俊夫さんのプロ的ミニスピーチ

写真７：おかわかめの伊藤菜園

■今後の予定

・８月は例年通り夏休みとします。
・９月は、オリパラも終わり、コロナの終息を迎えれば、いよいよ本来の台所活動に入りたいのですが、現時点では未定です。８月末の連絡をお待ちください。